

# 応募書類の手引き

## 1. 「奨学生願書」について

### [全般]

所定の様式を使用し、必要事項を記載してください。

※様式は本法人ホームページからダウンロードいただけます

※署名欄には必ず応募者本人の印鑑（認印可）を押印してください

※「消せるボールペン」等は使用しないでください

### [E-mail アドレス]

E-mail アドレスを記載してください。

※E-mail アドレスがない場合には新規に取得してください

※迷惑メール等のフィルタリング設定は解除してください

### [帰省先]

帰省先がある場合に記載してください。

### [学歴・職歴等]

中学校卒業から現在までの学歴を記載してください。

また、職歴（アルバイト含む）がある場合は併せて記載してください。

### [出願理由]

出願動機、自己PR、家庭事情など、選考にあたり特に知ってほしいことを自由に記載してください（スペースが足りない場合は別途添付してください）。また、次の（a）～（k）にあてはまる事実がある場合は、必ずその旨の記述を含めるようにしてください。

- (a) 特定科目的成績が著しく優秀である
- (b) 学内で表彰等の特別な成果を収めている
- (c) 部活動等で著しい成果を収めている
- (d) 学外での活動で著しい成果を収めている
- (e) 語学力等の専門能力が著しく優れている
- (f) 両親又は片親がない
- (g) 家計支持者が重度の疾病・障害により就労困難、又は失職等の状態にある
- (h) 重病人、要介護者等がいることで家計状況が逼迫している
- (i) 本人の他に就学者や収入のない世帯員が多くいる
- (j) 天災や事故により家計状況に甚だしい打撃を受けている
- (k) 本人の就労による収入が世帯収入の多くを占めている

### [世帯状況]

同一世帯で生計を一にしている方全てを記載してください（父母、祖父母、兄弟姉妹等）。  
※応募者本人についても記載してください

\*次の場合は、別居していても記載してください。

・通学等の関係で自宅（親元）を離れて居住しているとき

・父母・祖父母等が家計を支えているが、勤務地等の関係で別居しているとき

- ・別居していても家計を補助したり、家計から補助を受けている方がいるとき
- ・同居している父母・祖父母等が、病気療養等のために一時別居しているとき

「続柄」は応募者本人からみた関係を記載してください。

「年齢」は応募時点の年齢を記載してください。

給与所得者の場合は、「給与収入（控除前）」に記載してください。

給与所得以外に所得がある場合には、「給与以外の収入」に総所得金額（基礎控除等の「所得控除」を行う前の金額）を記載してください。

[他の奨学金の受給状況]

他の奨学金を受給している場合のみ、その情報を記載してください。

[現学年の学費等（年額）、及び減免の有無]

現学年の学費等の年間金額をそれぞれ記載してください。尚、減免の適用を受けている場合には減免後の金額を記載してください。

**2. 「在学証明書」について**

在学校が発行する在学証明書を取得してください。

**3. 「成績証明書」について**

在学校が発行する成績証明書を取得してください。

※大学3年次から新しい大学に編入した場合は、前の大学のものを取得してください

※成績証明書にGPA(Grade Point Average)の記載がない場合は、在学校にご相談の上でGPAを算出いただき、その算出根拠とともに別紙（様式を問いません）に

記載したものを「成績証明書」と合わせてご提出ください

※GPA制度を導入していない大学の場合は、上記別紙のご提出は不要です

**4. 「住民票の写し」について**

同一世帯全員の記載のあるものを取得してください。

**5. 「所得を証明する書類」について**

家計支持者全員の前年の所得を証明する書類（前年の源泉徴収票の写し、前年の確定申告書控えの写し、その他公的機関発行の所得を証明できる書類のうちいずれか一点）を用意してください。

例）給与所得者の場合：前年の源泉徴収票の写し

給与所得者以外の場合：前年の確定申告書控えの写し

**6. 「個人情報取り扱いに関する同意書」について**

本法人ホームページの「個人情報保護に関する基本方針」を確認した上で、所定の様式に応募者本人が署名捺印してください。